平成25年3月29日

各 位

上場会社名　株式会社データホライゾン
代表者　代表取締役社長 内海　良夫
(コード番号　3628)
問合せ先責任者　取締役経営管理部長 内藤　慎一郎
(TEL　082-279-5525)

業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月11日に公表した平成25年３月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
また、業績予想をもとに、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を行った結果、約70百万円の繰延税金資産の取崩しを実施し、同額を法人税等調整額に計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,400	8	5	0	0.00
今回修正予想(B)	1,860	△125	△130	△185	△53.19
増減額(B-A)	△540	△133	△135	△185	
増減率(%)	△22.5	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	2,147	69	58	17	5.05

修正の理由

主力サービスとすべく注力している国民健康保険向けのサービスは、前年に比べ大幅に増加する見通しとなりました。しかしながら、見込んでいた首都圏での受注が来期にずれ、また、保険薬局向けシステムの新製品提供の遅れによる影響が予想より大きくなるなど、厳しい状況となりました。
この状況を挽回するべく、来期からの新サービスとして予定していた医療関連データベース事業（医療費分析の特許を活用した医療関連データベース供給事業）の提供の前倒しを図ってまいりましたが今期末での受注が困難となり、連結売上高は、前回予想を下回る見込みとなりました。
利益面につきましても、売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想から大幅に減少（赤字）する見通しとなりました。なお、当期純利益の減少は、繰延税金資産の取崩しの影響を含んでおります。

(注)本資料に記載の予想数値は、発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上